

伝承の力 古典の現在

桜川

歌・三弦 藤本昭子
歌・箏 清原 晏
尺八 川村葵山

夜々の星

歌・三弦 藤本昭子
歌・箏 中島裕康

秋風の曲

歌・箏(本手) 藤本昭子
歌・箏(替手) 日原藤花維柯

千代の鶯

歌・三弦 藤本昭子
歌・箏 日吉章吾
尺八 神 令

2024年

4 | 7 ① 15:00開演(14:30開場)
紀尾井小ホール

- 入場料:5,000円(完全予約制・全指定席)(学生券3,000円)
- お問合せ・チケット申込み
藤本昭子の会 email: akikof@tc4.so-net.ne.jp
電話:03-3716-6716 fax:03-3716-2110

- 助成:公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
公益財団法人日本製鉄文化財団
- 後援:公益財団法人日本伝統文化振興財団



主催

藤本昭子の会



「伝承の力 古典の現在」は、おかげさまで三年目を迎えることが出来ました。これは偏に、毎回会場にお運び下さいます皆様のご尽力を賜っており、先生方、ご出演下さいます助演者の皆様、そしてご協力下さいますスタッフの方々のお力添えの賜物と心より感謝申し上げます。

年三回開催を続けて参りました本シリーズ公演は、「私自身の研鑽の場となるリサイタル公演」、「地歌等曲の真価をお聴き頂く地方公演」、「次代を担う方々と古典継承を共に学ぶ公演」という、異なる三つの方向性をテーマにしております。

今回は、地歌等曲に変革をもたらした光崎校校の作品を取り上げ、古典演奏に意欲を持つ若い世代の方々と、三弦と箏の本来の音色や響きを引き出すために欠かせない地歌等曲の古典技法を、共に深く掘り下げて参りたいと存じます。

皆様には、是非お運び下さいまして忌憚ないご批評を賜りたく、謹んでお願い申し上げます。

なお本公演の開催に当たり、公益財団法人東京都歴史文化財団アーツカウンシル東京、公益財団法人日本製鉄文化財団よりご助成、公益財団法人日本伝統文化振興財団よりご後援を賜りました。末尾ながらこの場をお借りして心より厚く御礼申し上げます。

藤本昭子

(ふじもと あきこ)

九州系地歌等曲演奏家。祖母阿部桂子、母藤井久仁江(人間国宝)に師事。一九九五年、第一回リサイタル開催。以降現在まで全十七回開催。二〇〇一年古典の継承と新たな可能性を追求する「地歌ライブ」を開始。二〇二一年十一月第一〇〇回ファイナル公演開催。欧米各国で「地歌公演」多数開催。これまでに日本伝統文化振興財団賞、伝統文化ポラ賞奨励賞、芸術選奨文部科学大臣賞、松尾芸能賞優秀賞、文化庁芸術祭音楽部門大賞、企画・制作・主演CD「雪墨」、「地歌のいろは」が同レコード部門大賞を二年連続受賞。二〇二二年秋、紫綬褒章受章。正派音楽院講師。(公財)日本伝統文化振興財団理事。(公社)日本三曲協会、箏曲女流会会員。藤本昭子の会代表。CD作品に「百年の時を甦る幻の音色」、「残月・八重衣」等。



清原 晏

(きよはら はる)

熊本県合志市出身。五歳より箏を始める。箏三弦を二宮晟代に、箏三弦、胡弓を池上眞吾に師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。宮城会、森の会、同声会、(公社)日本三曲協会各会員。山手学院中学校・高等学校音楽部講師。熊本県高等学校器楽コンクール日本音楽部門三年連続第一位、くまもと全国邦楽コンクール最優秀賞文部科学大臣賞、熊本県知事賞、宮城道雄記念コンクール一般の部第一、熊本県文化賞、夢部門、熊本県文化懇話会賞新人賞など多数受賞。二〇二三年熊本県立劇場にて「清原晏リサイタル」開催。同年尾上松也主演の新作歌舞伎「刀剣乱舞 月刀剣編」出演。



川村 葵山

(かわむら ざきん)

尺八を父・川村泰山に師事。くまもと全国邦楽コンクール最優秀賞受賞。都山流全国本曲コンクール金賞。文部科学大臣奨励賞受賞。現在、都山流大師範、講師、検定員補、東京大学非常勤講師、大東文化大学琴和堂会講師、和のりトミックと和楽器とと講師、The Orange Stray、むつむつを、The Shakuhachi、J-TRAD ensemble、MAHOROBA、尺八四重奏団「破竹」、日本尺八演奏家ネットワーク(JSPN)等に所属。東京都練馬区、長野県伊那市にて尺八教室を主宰。東京を中心に演奏活動の他、学校公演や子供のためのリトミック教室、YouTubeへ動画投稿する等、尺八を一般に広めるべく活動中。



中島 裕康

(なかじま ひろやす)

後藤すみ子、樋口雅礼、浜根由香に師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。卒業時、皇居桃葉楽堂で御前演奏。茨城県知事奨励賞、茨城県新人演奏会新人賞、賢願記念くまもと全国邦楽コンクール賢願賞、くまもと全国邦楽コンクール最優秀賞文部科学大臣賞など多数受賞。二〇二二年東京オペラシティリサイタルシリーズ「B・T・C」所沢リサイタルコンテ「ポラリ」へ出演。二二年第四回リサイタル開催。同年全国六ヶ所リサイタルツアー開催。人間国宝・坂東三郎、市川猿之助、市川團十郎白猿の歌舞伎に携わる。三年新作歌舞伎「刀剣乱舞 舞台音楽」録音に参加。生きた箏音楽の力をテーマに音楽の真価を追求しながら、伝統的な音楽に限らず現代音楽や新作の初演も多く、後進の指導にも精力的に取り組み。(公財)正派邦楽会(公社)日本三曲協会、森の会所属。



日原 藤花 維柯

(ひはら ふじかわ)

九州系地歌等曲家 岩田柔柯に師事。現代邦楽および二十五絃等を二代坂坂操に師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。同大学大学院音楽研究科修士課程修了。在学中、アカンサス音楽賞及び同声会新人賞受賞。宮内庁皇居桃葉楽堂で御前演奏。東京藝術大学邦楽科教育研究助手を経て、文化庁新進芸術家育成事業研修生として研鑽を積む。賢願記念全国邦楽コンクール銀賞、福岡県知事賞、利根英法記念コンクール優秀賞、文化庁芸術祭新人賞、岐阜県芸術文化奨励賞など多数受賞。北京中央音楽院民族音楽祭開幕式にて二十五絃等独奏。岐阜放送「美の精華」出演。桜美林大学芸術文化学群、岐阜大学教育学部非常勤講師。森の会(公社)日本三曲協会会員、美蓉会代表。



日吉 章吾

(ひよし しょうご)

静岡県出身。六才より生田流箏曲の手ほどきを三木千鶴に受け、のちに金津千重子に師事。二〇一二年より高橋翠秋に胡弓を師事。一五年より邦楽語り研究会に参加。平家平家琵琶の伝承研究に取り組み。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。同大学大学院修了。NHK・F.M「邦楽のひととき」邦楽百番などの放送、国立劇場、国立文楽劇場、新国立劇場主催公演に出演。また、欧州各国など海外演奏も行う。利根英法記念邦楽コンクール最優秀賞、賢願記念全国邦楽コンクール銀賞、福岡県知事賞、文化庁芸術祭音楽部門新人賞など多数受賞。箏曲正統社師範。日本三曲協会、千鶴の会、平家語り研究会各会員。重音会会友。東京藝術大学非常勤講師。



神 令

(じんれい)

尺八古典本曲の集大成者の神如道を祖父に、父・神如正、青木鈴慕(人間国宝)、川瀬順輔、山本邦山(人間国宝)、徳丸十盟に師事。現代邦楽研究所本科修了。東京藝術大学音楽学部邦楽科、同大学院修士課程修了、教育研究助手を務める。東京都キッズ伝統芸能体験講師など子供への教育活動から、シニア世代への教授活動等も積極的に行っている。二〇〇九年CDアルバム「アム・アム・アム」尺八とピアノ「フョーテック」発売。二二年ソロCDアルバム「尺八古典本曲 神令」日本伝統文化振興財団発売。二三年より多文化共生の未来への礎として、音楽と食の交歓会となる「伍徳の会」開始。稽古場の日本家庭で尺八と日本酒、中国茶、ジビエなど音楽と食文化を楽しむ会の主催を予定している。